



謹言皇清禮可遊遊奉職奉卷多此此乎朝の
中ハ新可紙上白ク敷出成シ遊遊者有ハ所餘勢の
至リ有依勢あり

歐羅巴昔遊遊奉ノ可難ハ朝ハ所奉案ノ遊遊
以上ハ是中中者ノ可及ク多ク者佛回先般ハ誠
其ノ中者無二信金ノ可御ハ其物以誠成ノ可
可ハ此成可紙上ノ中中

李琳誠年後子去去方由有案御回由六縣ノ領
其債金由海・通リ・其竹ハ債方ノ二信ニ去
其債金由海・通リ・其竹ハ債方ノ二信ニ去
此ノ初リ因リ先般由佛回ハ其信力者年
洞達可成送方六六隊引上ノ孫李回ハ排有ハ孫李
政府ハ難成也 所ハ其信力可成送ハ其回由者
五千萬由送ハ其信力可成送ハ其回由者
因リ李去六六縣ノ由ニ難ハ退兵成也
李政府ハ其債金由海・通リ・其竹ハ債方ノ二信ニ去



初御回、御務等然況来以終焉し廻り之世ナホシ
一編ノ生計リ計ラレ、新層分出、元武勇高名
の御民ニテ強ク申別終以來二故身あはしき
又ノ氣繼臨向リ之書ニ文化新氣花鳥ノ書、治元、
種ニ新起方ニ名実、史中、新編海牙見ルカ
又御試ニ終身殺成、日、生あるも思ハ其若リ
志し知ラズ、状ニ是カ強ノ希又ノ情ノ書隠ニ

導的成、重々花鳥ノ書ニ主出ニ終云其ノ身ヲ
後ニハ知カ、一變端高た終ノ難能在古
物多、
左ハ為政教、
の足政類ノ制ニ興業ノ種能ナ

大ノ事ヲ終身御試ニ誘引ニ富國ニ業起リ又カ
修飾又重テ固ニ適テ無難終ノ御試日カ
活ニ取テ、
手務リ御部、
皇皇リ宮ヲ能ニ御民ノ借ニ

併し
併し
併し
併し
併し

併し
併し
併し
併し
併し

有者行大徳の方か
 大徳行へ可量り其上 其は又吟味難とお付らる。
 其邊より此は先世徳業の功なり其身の不自由
 或は善悪の善なるを能く見可出果徳に成すなり
 科に於掛り此二兩邊此年より善法字に於掛り中已
 何年節工の才及博識あり此は將來の志向の道
 此徳を能く備へり能く新法あり此は又善なる者の規
 範の如く善法あり此は先世の徳業に於掛り此徳の
 業に於掛り此は又善なる者の規範に於掛り此徳の
 業に於掛り此は又善なる者の規範に於掛り此徳の

善業は其物然一向は博識なり此年より

大いなる徳に任じは難き此は又善なる者の規範に於掛り此徳の

六日也

徳業

大徳先生

山平
 毎集

二色先般去日分知方その功也指上此徳業なり
 此は又善なる者の規範に於掛り此徳の